

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>


注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

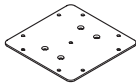
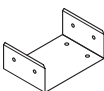




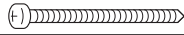

<施工上のご注意 つづき>

⚠ 注意

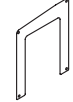







- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

■梱包明細表

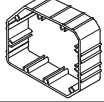
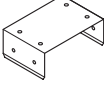
【1】ベースプレートセット（はね出し用）

名 称	略 図	員 数
ベースプレート(はね出し用)		1
補助フレーム柱・桁連結金具		1
【1-1】φ5×20サラ タッピンネジ3種		4
【1-2】M5用バネ座金		4
【1-3】M5用ナット		4
【1-4】φ5×10(+)トラス タッピンネジ3種		4
【1-5】φ5×60ナベドリルネジ		4
【1-6】φ5×12 ナベタッピンネジ1種		4


【2】補助フレーム桁セット（はね出し用）（つづき）

名 称	略 図	員 数
補助フレーム桁パッキン(左右)		各1
【2-1】φ4.5×63丸木ネジ		6
【2-2】φ4×16ナベドリルネジ		3
【2-3】φ5×14トラス タッピンネジ3種		4
【2-4】M5用バネ座金		4
【2-5】φ4×20(+)トラス タッピンネジ2種		4
【2-6】φ5×10トラス タッピンネジ3種		4
【2-7】φ4×13ナベドリルネジ		3
取付説明書〈E286〉	—	1

【2】補助フレーム桁セット（はね出し用）

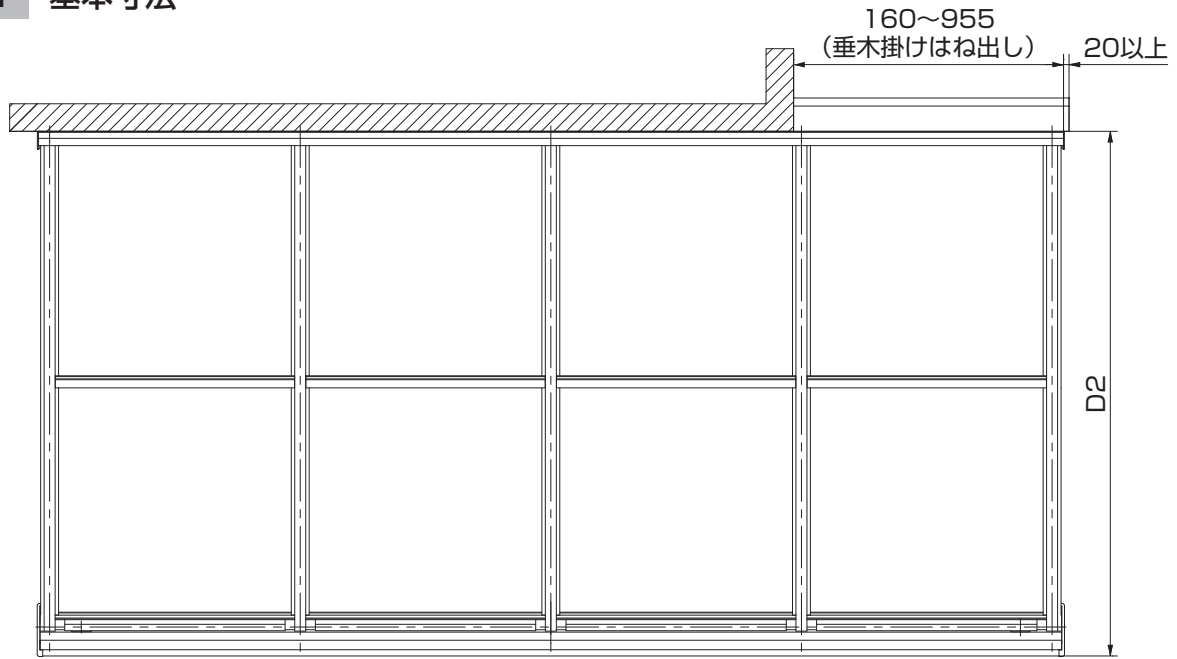
名 称	略 図	員 数
はね出し材		1
補助フレーム桁スリーブ		1
補助フレーム桁裏板		1
補助フレーム柱・桁連結金具		1
補助フレーム桁キャップ		1

【3】補助フレーム柱セット

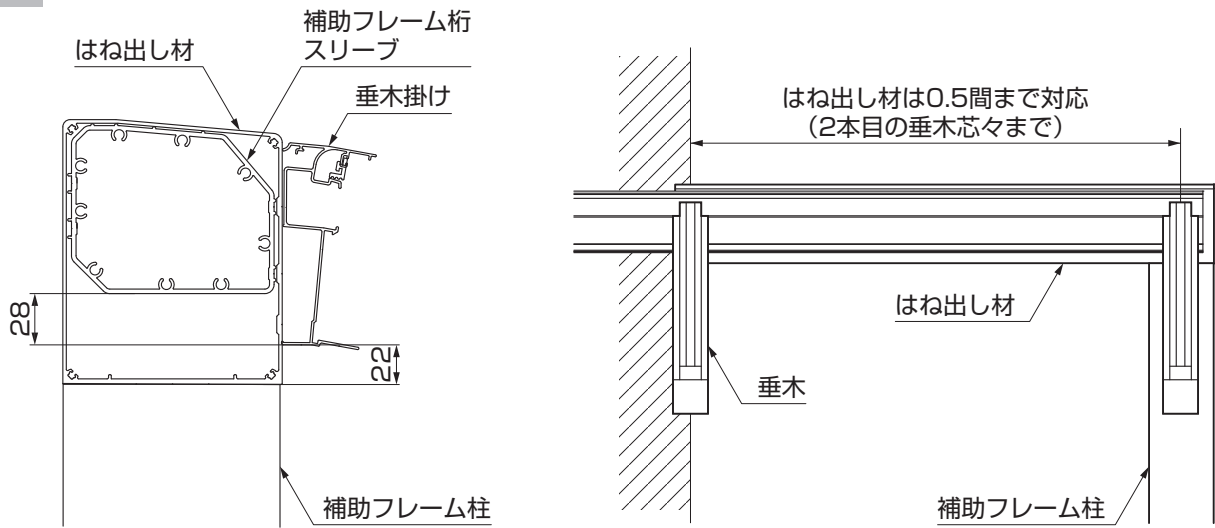
名 称	略 図	員 数
補助フレーム柱		1

1. 基本寸法と各部の名称

1-1 基本寸法



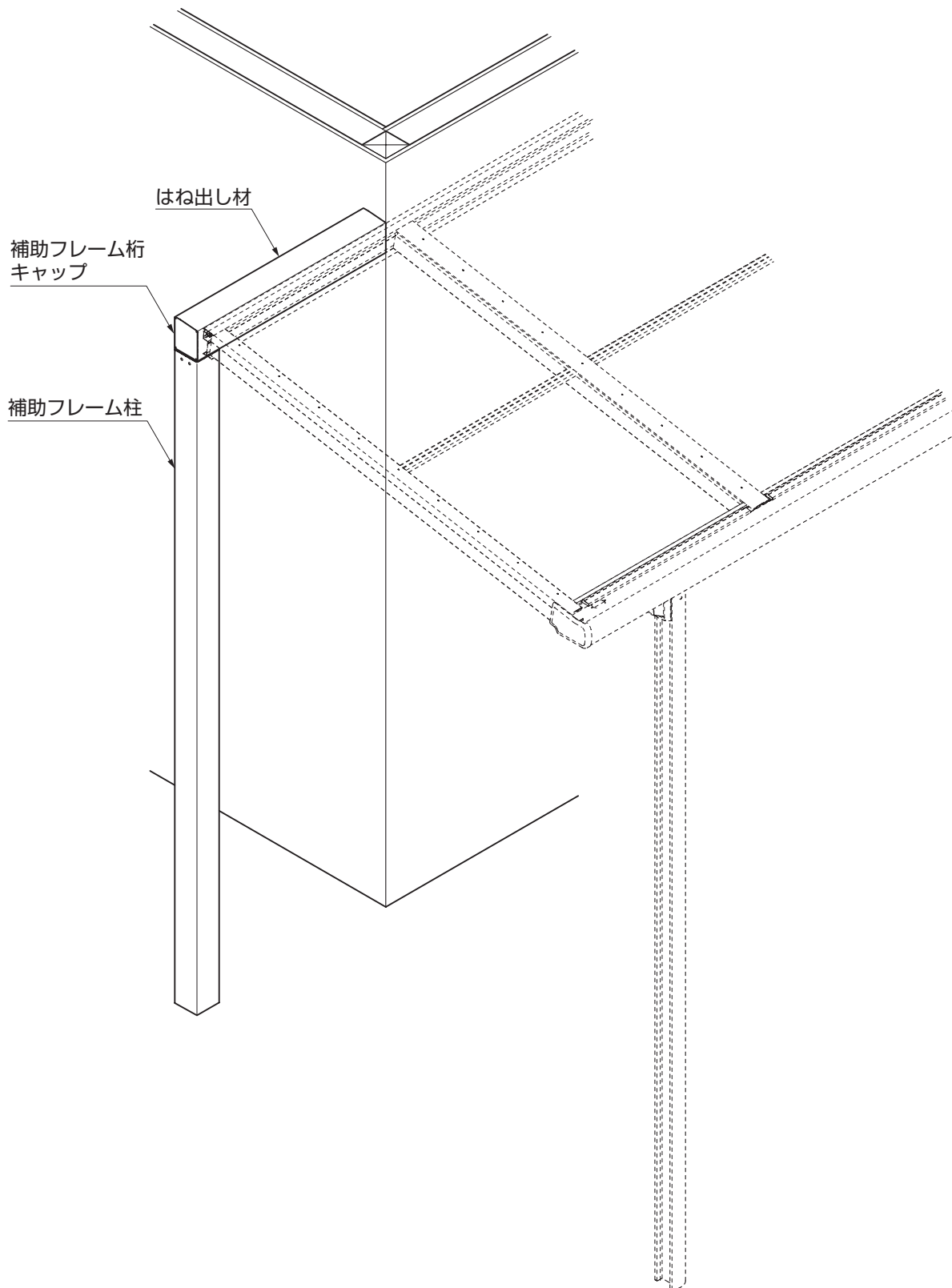
1-2 納まり図



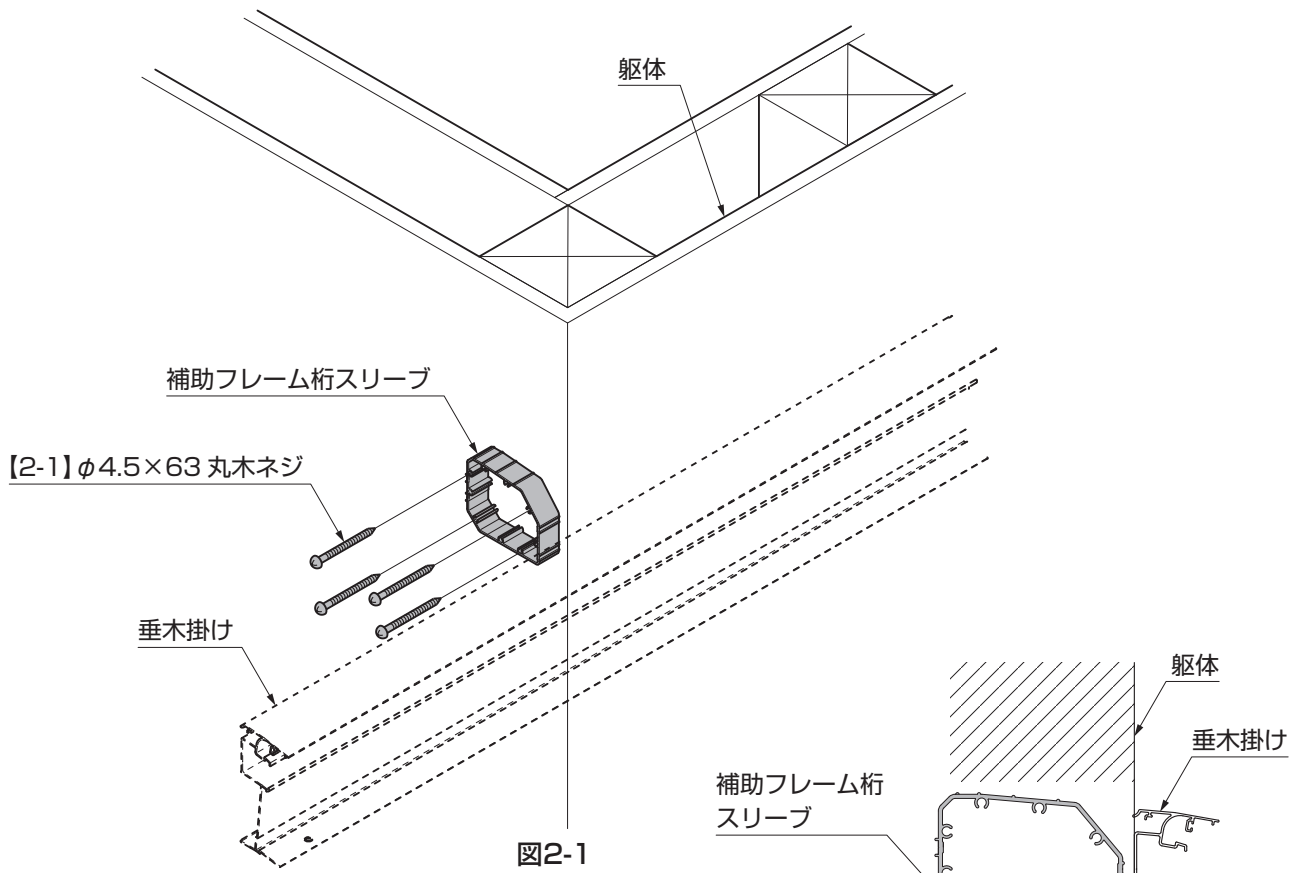
1. 基本寸法と各部の名称 (つづき)

1-3 各部の名称

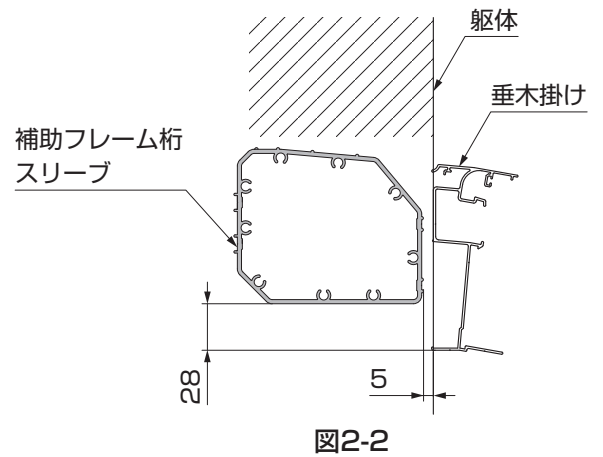
※図は埋込み仕様です。



2. 補助フレーム桁スリーブの取付け

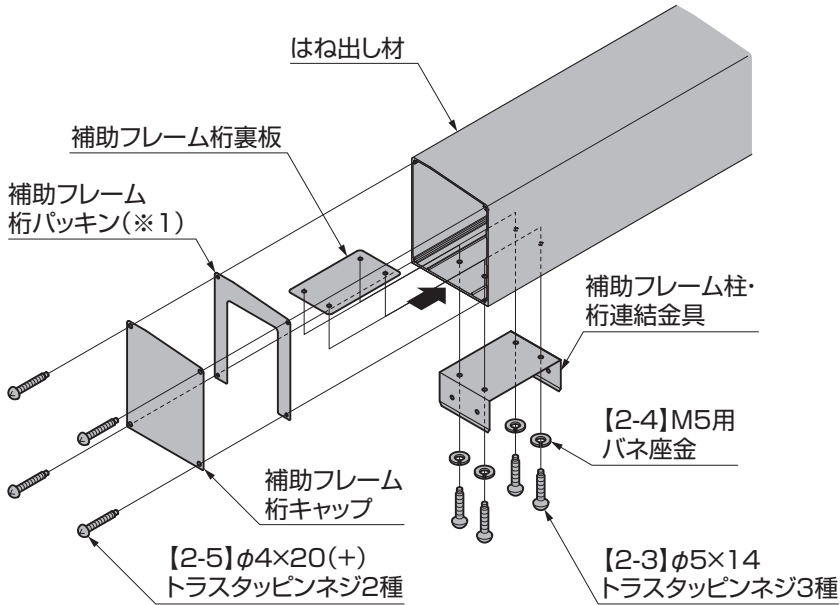


- ① 本体用の垂木掛けを躯体に仮止めしてください。
- ② 図2-1、図2-2を参照して補助フレーム桁スリーブを躯体に【2-1】で取付けてください。
- ③ ①で仮止めした垂木掛けを取外してください。



3. はね出し材の取付け

3-1 はね出し材と補助フレーム柱の組立て

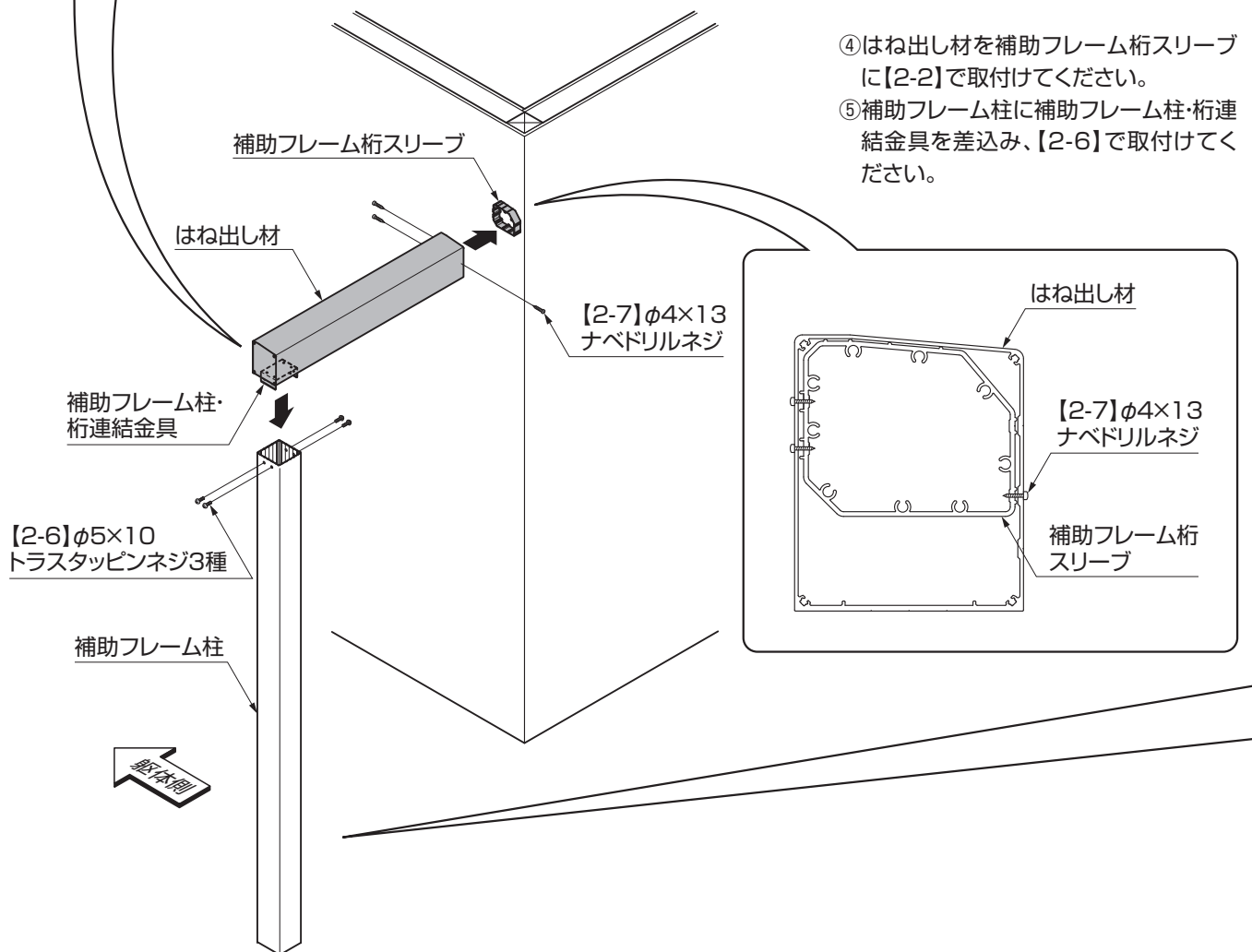


- ① はね出し材に補助フレーム桁裏板および補助フレーム柱・桁連結金具を【2-3】、【2-4】で取付けてください。
- ② 補助フレーム桁パッキン(※1)を補助フレーム桁キャップの形状にあわせて貼付けてください。

ポイント

- 補助フレーム桁パッキンには左右があります。(※1)
- 補助フレーム桁キャップに貼付けるときに、形状があっていることを確認してください。

- ③ 補助フレーム桁キャップをはね出し材に【2-5】で取付けてください。



- ④ はね出し材を補助フレーム桁スリーブに【2-2】で取付けてください。
- ⑤ 補助フレーム柱に補助フレーム柱・桁連結金具を差込み、【2-6】で取付けてください。

3-2 埋込み仕様の場合

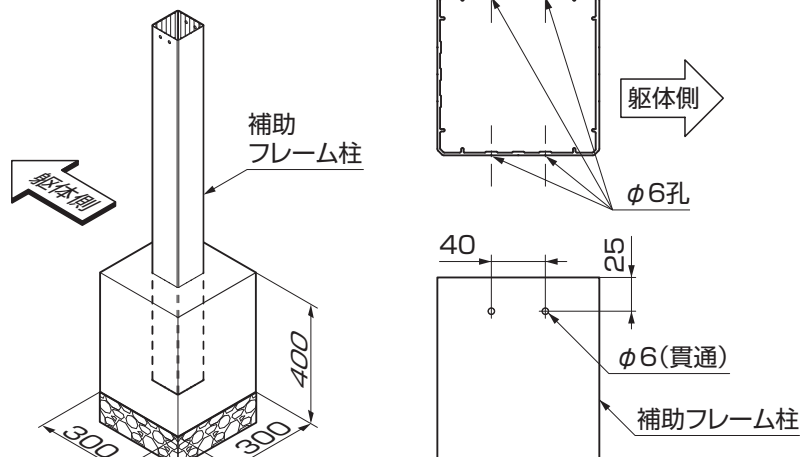


図3-1

①「1. 基本寸法と各部の名称 1-1 基本寸法」を参照して補助フレーム柱を埋込んでください。

ポイント

●補助フレーム柱に加工した孔が躯体側と90°の向きになるように埋込んでください。(図3-1参照)

3-3 ベースプレート仕様の場合

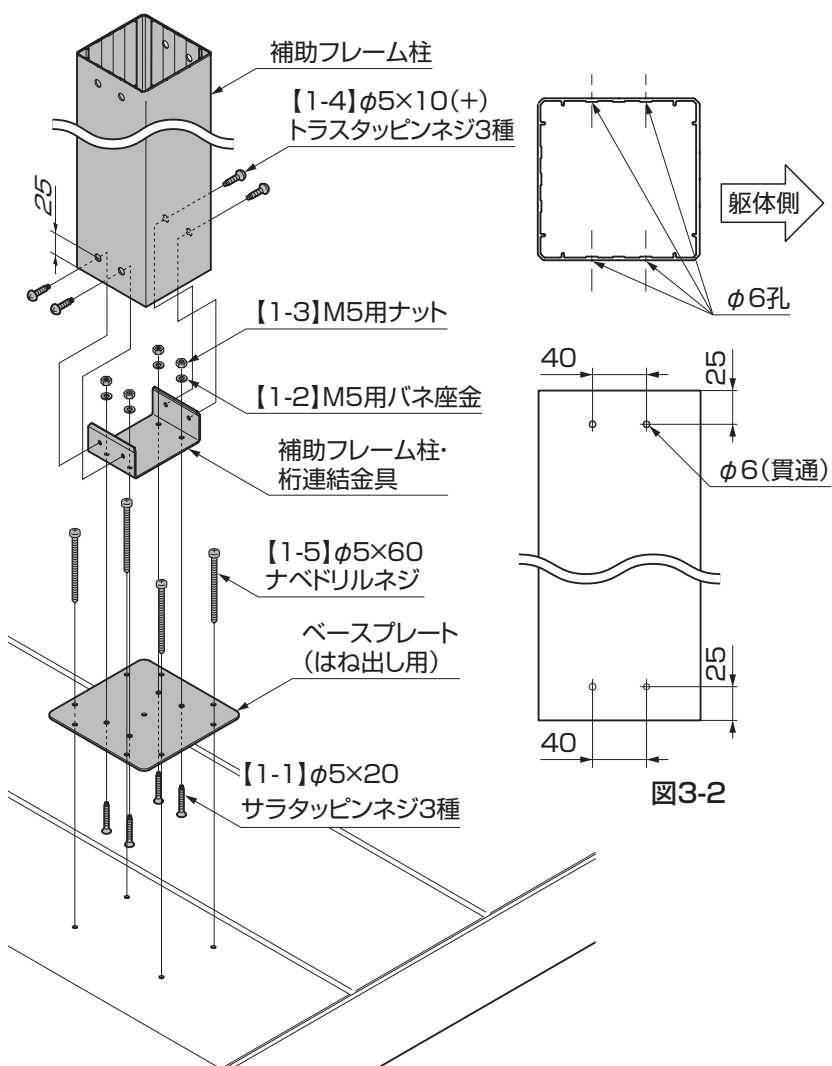
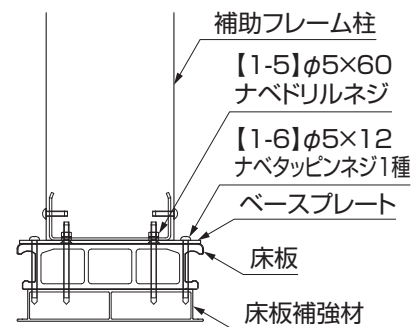


図3-2

- ①補助フレーム柱・桁連結金具をベースプレートに【1-1】【1-2】【1-3】で取付けてください。
- ②ベースプレートを床板に【1-5】で取付けてください。
- ③柱を補助フレーム柱・桁連結金具に【1-4】で取付けてください。

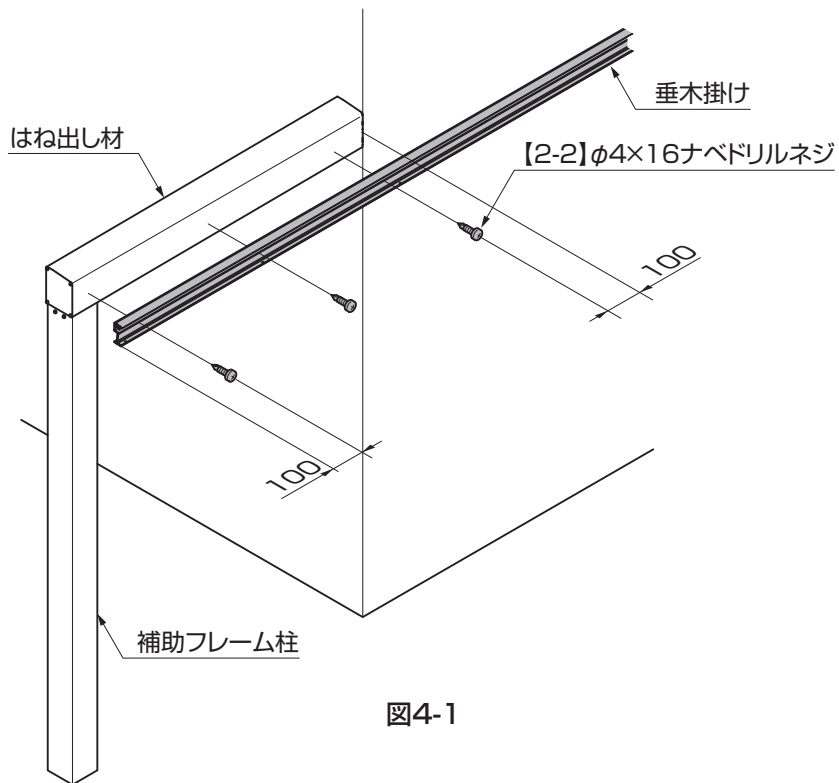
ポイント

- 補助フレーム柱に加工した孔が躯体側と90°の向きになるように建込んでください。(図3-2参照)
- 主柱、雨樋柱を樹の木Ⅲデッキ上に固定する場合は、事前に床板補強材で補強した位置に固定してください。補強しないと、テラスの固定強度が不足し、構造に影響が出る場合があります。



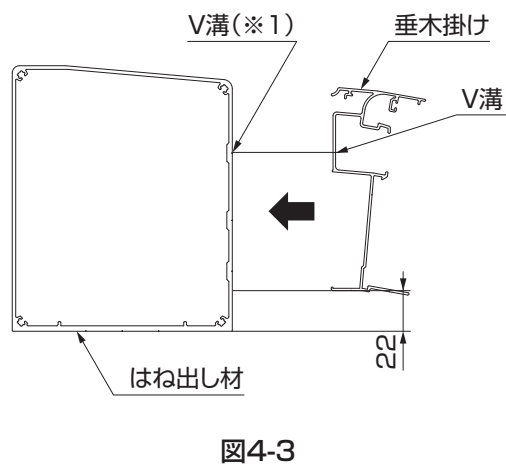
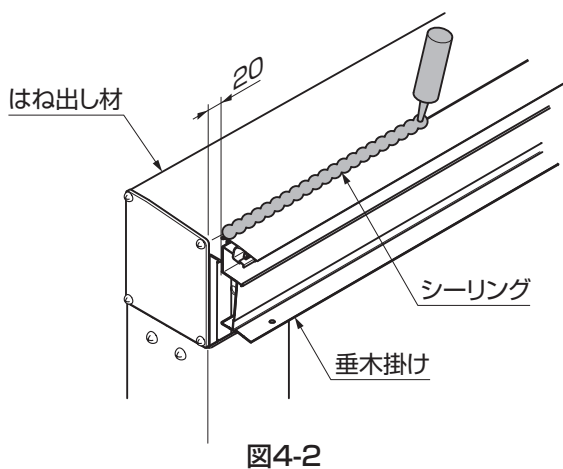
4. 垂木掛けの取付け

① 垂木掛けをはね出し材に【2-2】で取付けてください。



ポイント

- 垂木掛けよりもはね出し材が20mm出る位置で固定してください。(図4-2参照)
- はね出し材の上のV溝の位置(※1)に垂木掛けのV溝が合うように取付けてください。(図4-3参照)
- 指定の箇所に必ずシーリングしてください。(図4-2参照)



取説コード

E286

JZZ617692B
200902A_1041
201210C_1041